

## 教員の民間企業研修を開催

～東京都内の小・中・高等学校教員が損害保険リテラシーと災害安全の事前対策を学ぶ～

日本損害保険協会（会長：新納 啓介）は、一般財団法人経済広報センターと連携して、「教員の民間企業研修」を2023年8月21日（月）に損保会館で開催し、東京都内の小・中・高等学校および特別支援学校から32名の先生方が参加しました。

本研修は、学校の教員が企業の事業活動に対する考え方や実務内容、取組みなどについて理解を深め、その体験を子どもたちへの教育や学校運営などに活かしてもらうことを目的に、2018年度から開催しています。

研修では、当協会や損害保険業界の概要、損害保険の仕組み・役割・必要性などの基礎知識に関する講義と動画で、損害保険リテラシーに関する理解を深めてもらいました。また、自然災害の激甚化・頻発化を踏まえ、地域の災害リスクの把握が学校の危機管理にとって非常に重要である点を理解してもらうために、東京大学准教授の小田隆史先生が「学校安全を考える～災害安全（防災）を中心に～」をテーマにした講演とワークショップを行いました。

### <先生方から寄せられた感想>

- ・いつ起こるか予測できないリスクに備えることの重要性が分かった。
- ・講義がすごく分かりやすく、リスクに対する保険の選択をしっかりする必要があると思った。
- ・知っているようで知らなかった保険の仕組みや用語、意味について理解できた。
- ・保険知識の有無で生徒の取るべき対応が変わってくるので、研修内容を授業で還元していきたい。
- ・損害保険や自転車・災害のリスクについて、改めて生徒に学ぶ機会を作らなければならないと思った。
- ・研修の内容がとても充実していてよかった。資料等を学校へフィードバックし、学校安全に取り組みたい。
- ・学校が水害リスクから逃れられない場所に位置しているため、非常に考えさせられる研修となった。
- ・ハザードマップの演習を授業でも行いたい。
- ・学校の中での危機管理マニュアルを見直していくことが大事だと思った。

### <研修の概要>

#### 第1部：損害保険リテラシーを学ぶ【講師：山本真史（業務企画部啓発・教育・防災グループ）】

- ・日本損害保険協会・損害保険業界の概要説明
- ・損害保険リテラシーに関する講義
- ・動画「自転車を取り巻くリスクとその責任」視聴

#### 第2部：学校安全を考える～災害安全（防災）を中心に～【講師：小田隆史（東京大学准教授）】

- ・講演
- ・ワークショップ



・田中グループリーダーの挨拶



・山本職員の講義



・小田准教授の講演・ワークショップ